

かつらぎ小ニュース



NO.216 (校長室だより)
平成28年冬休み号
貝塚市立葛城小学校

子どもたちが楽しみにしていた冬休みがいよいよ始まります。特に、年末年始ということもあり、子どもたちが家族の皆さんと一緒に過ごす時間や、様々な人との出会いや外出する機会も増えることでしょう。

それは子どもたちにとって、いろいろな物や人と関わる絶好の機会ではないかと思えます。

日頃の家庭や学校では学べない社会勉強をする大切な時間です。例えば、家族の一員として家庭内での与えられた仕事を分担して果たすこと、年末年始のあいさつを交わすこと、相手や周囲に感謝の気持ちを表すこと、初詣や初売りなど大勢の人が集う場所での振舞い方など、すべてが社会勉強であり、それはまさに子どもたちが大人になるステップであると言えるのではないでしょうか。また、周りの人のことを考えて、場にふさわしい振る舞いができるようにすることは、人として互いに尊重し合うことにもつながります。

このような子どもたちの正しい社会性を育てるためには、私たち大人がその場その時にふさわしい手本を示し教え、子どもたちの身に着くようにしてあげることが必要です。

冬休みは子どもたちが人として成長する上で重要な意味を持っています。子どもたちへの指導よろしくをお願いします。

最後になりましたが、2学期の本校の教育活動へのご理解ご支援をいただいたことあらためて厚くお礼申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。和やかで穏やかな年の瀬と、すがすがしい新年をお迎えください。



葛城ふれあい広場 (チャレンジ講座)



11月26日(土)に葛城ふれあい広場(チャレンジ講座)を行いました。ドッジボール、バスケットボール、木工、食べ物講座(チョコレート蒸しパン)の4つの講座で半日を楽しく過ごすことができました。指導していただいた保護者・地域の皆さんありがとうございました。

たてわり活動アジャタ大会

11月29日(火)1時間目にたてわり活動をしました。今回はシッティング(座って)アジャタ大会です。

児童会委員とたてわり班長・副班長が協力して大会の役割分担をしました。おしりを床につけて投げる玉入れでなかなかむずかしかったですが、楽しく過ごすことができました。



5年 脱穀

11月30日(水)稲の脱穀をしました。この日にやっとなることができました。子どもたちは稲を運び手伝いました。



6年 三中体験授業

12月1日(木)、6年生は三中体験授業を受けました。社会科、理科、保健、美術、体育、技術に分かれての授業を体験しました。



3年 聞き取り学習

12月7日 3年生は視覚障がい者の生長さん夫妻のお話を聞きました。今年のリオパラリンピック視覚障がい者女子の部で出場されたことや、盲導犬のことを教えていただきました。



保幼小連携かつらぎフォーラム (おもちゃランド)

12月13日(火)におもちゃランドを開きました。

1・2年生の子どもたちは、保育所や幼稚園の子どもたちを招待して、お兄さんお姉さんらしく一生懸命、遊び(ボーリング、魚釣り、竹とんぼなど)を優しく教えていました。最後に、けむしくんづくりもしました。みんなで楽しい時間を過ごすことができました。



6年 聞き取り学習

12月12日 ハート交流館館長の塚本さんに葛城小学校区の歴史についてのお話を聞きました。かつて山城があって、人々の生活を守るためにたたかったことを写真や貴重な資料を使ってお話してくださいました。また、この校区は建築物や仏像などの古い文化財がたくさんあることも教えていただきました。



12月16日 ようこそ川崎先輩消防士の川崎さんにお話を聞きました。「どんな仕事をするにも真面目にすることが大切」とご自身の経験から感じたことを話してくださいました。

ありがとうございました。

